

赤潮予報 R3-8号

令和4年1月21日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：1月19日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は12.7 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）並みでした。

表層の平均水温は10.2 $^{\circ}\text{C}$ で、平年より0.3 $^{\circ}\text{C}$ 低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年並みでした。

（2）予測（予測期間：1月下旬～2月上旬）

〔赤 潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕空港島北部ではやや減少、その他の海域では概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の週間予報によれば、気温は平年より低めから高めと予想されています。プランクトンがやや増殖していますが、一部の海域を除き栄養塩が少ないため赤潮には至らないでしょう。栄養塩はプランクトンの消費により空港島北部ではやや減少、その他の海域では概ね横ばいで推移するでしょう。

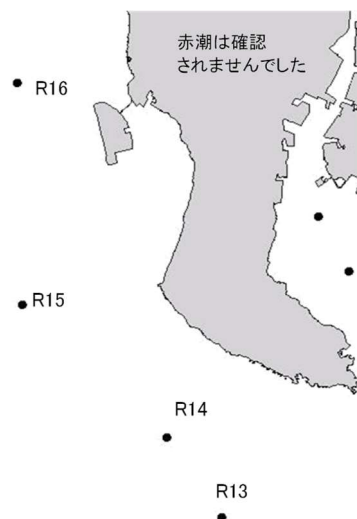


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和4年1月19日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	10.7	32.9	26.8	0.9	21.0	48.7	4.5	11.6
		5m	10.8	33.0	9.3	1.2	21.9	32.4	5.0	10.9
		底層	11.5	33.4	32.2	2.1	48.5	82.9	8.9	8.7
	R14	0m	10.4	32.9	14.6	2.4	6.9	23.9	2.3	14.4
		底層	11.0	33.3	28.1	1.2	31.3	60.6	6.5	12.0
	R15	0m	9.9	32.1	18.1	0.6	2.2	20.9	0.7	17.6
		底層	10.8	32.9	26.1	2.8	28.2	57.0	5.5	12.9
	R16	0m	9.6	29.4	70.4	4.7	79.5	154.6	9.7	7.2
底層		11.5	33.2	24.6	1.3	36.4	62.2	8.8	10.7	
平均		10.2	31.8	32.5	2.2	27.4	62.0	4.3	12.7	
(平年値)	0m	(10.5)	(32.5)	(25.4)	(8.9)	(34.3)	(68.6)	(5.9)	(11.3)	
(前回)		(11.3)	(32.1)	(18.4)	(5.2)	(38.3)	(61.9)	(5.9)	(7.4)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：1月19,20日）

（1）現況

前回調査（1月5,6日）に確認された赤潮は、プランクトンが減少し赤潮には至りませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 11.5 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 18.0 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を上回りました。

表層の平均水温は知多湾 9.3 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 6.7 $^{\circ}\text{C}$ で、平年と比べて知多湾が 0.8 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾が 1.0 $^{\circ}\text{C}$ 低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は窒素、リンともに知多湾、渥美湾とも平年を下回りました。



（2）予測（予測期間：1月下旬～2月上旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕低位の横ばいで推移するでしょう。

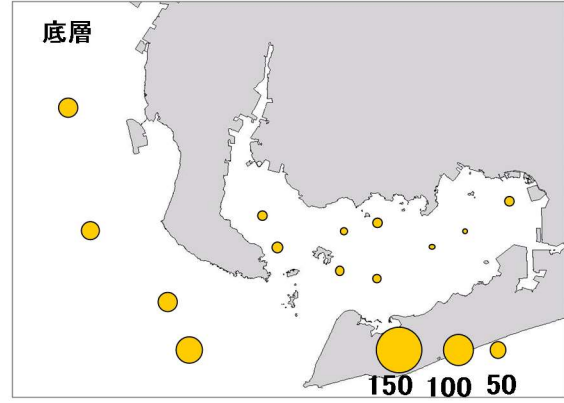
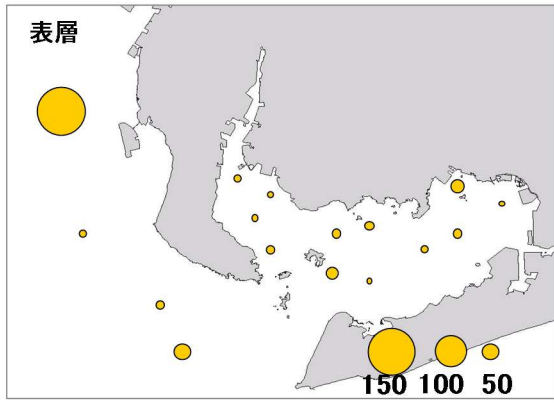
気象庁の週間予報によれば、気温は平年より低めから高めと予想されています。今月上旬に赤潮を形成していた大型珪藻のユーカンピアやスケルトネマはやや減少しました。栄養塩は表底層とも少なく、プランクトンの増殖に十分な供給は見込まれないため、赤潮には至らないでしょう。栄養塩は若干の供給が見込まれますが、プランクトンの消費により低位の横ばいで推移するでしょう。

図2 調査点及び赤潮発生海域

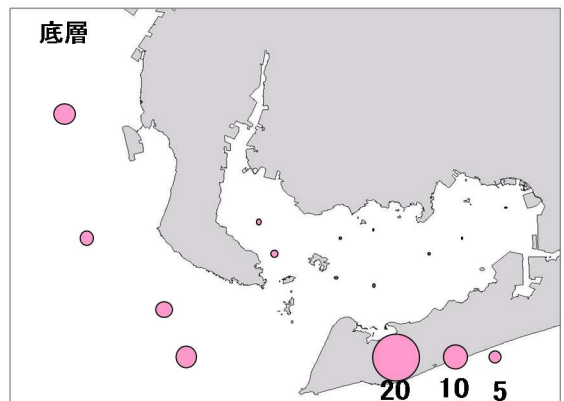
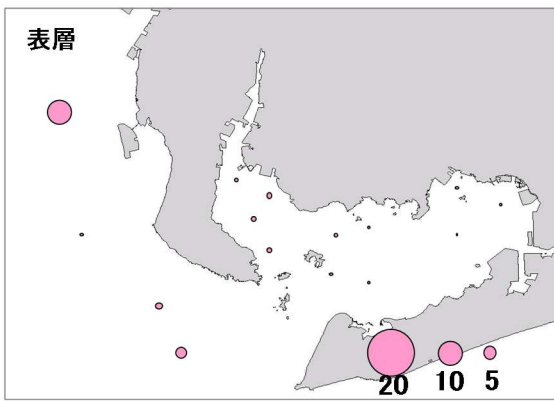
表2 令和4年1月19,20日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L		
知多湾	R8	0m	8.9	32.2	8.7	3.7	5.3	17.7	1.4	10.7		
		5m	9.1	32.4	13.1	4.0	4.5	21.6	1.6	10.8		
		底層	9.6	32.8	19.2	2.5	8.0	29.7	1.8	11.7		
	R9	0m	9.2	32.5	5.9	3.3	6.6	15.8	1.7	10.1		
	R10	0m	9.3	32.2	11.6	3.0	6.8	21.5	1.2	14.6		
	R11	0m	9.6	32.8	14.5	2.8	5.7	23.1	1.5	10.5		
底層		9.7	32.9	23.3	4.7	6.0	34.0	2.6	10.5			
平均 (平年値) (前回)	0m		9.3 (10.1) (10.8)	32.4 (32.1) (32.0)	10.2 (25.5) (18.4)	3.2 (9.1) (4.2)	6.1 (57.9) (27.4)	19.5 (92.5) (50.0)	1.5 (8.3) (4.1)	11.5 (9.4) (13.4)		
		渥美湾	R1	0m	6.4	31.0	23.8	5.2	11.7	40.7	0.6	20.8
				底層	6.1	31.1	22.3	0.8	4.1	27.2	0.3	23.4
R3	0m		5.8	30.4	18.9	3.0	4.2	26.1	0.5	26.0		
	5m		6.0	30.7	17.3	1.9	3.5	22.8	0.4	25.6		
	底層		6.5	31.1	8.0	1.3	2.4	11.7	0.2	22.3		
R4	0m		6.1	31.1	16.7	1.0	2.3	20.0	<0.1	18.1		
	底層		7.0	31.5	9.0	0.9	3.0	12.9	0.6	16.3		
R5	0m		7.0	31.5	20.5	3.0	3.9	27.4	0.4	17.1		
	底層		7.5	31.8	20.9	2.8	4.7	28.4	0.3	19.7		
R6	0m		7.0	31.4	5.9	4.8	3.5	14.3	0.5	15.9		
	底層	7.8	31.9	18.9	1.7	4.8	25.4	0.7	13.5			
R7	0m	7.4	31.8	16.1	1.8	7.1	25.0	0.9	12.8			
	5m	7.4	31.8	9.3	3.4	3.4	16.1	0.8	13.1			
	底層	7.6	31.9	10.1	3.9	3.3	17.3	0.8	12.7			
R12	0m	8.2	32.1	25.6	3.7	5.8	35.2	0.7	10.1			
	5m	8.5	32.2	19.0	3.6	4.2	26.8	0.8	10.7			
	底層	8.7	32.3	18.0	2.9	4.2	25.1	0.9	11.4			
平均 (平年値) (前回)	0m		6.7 (7.7) (7.9)	31.3 (31.2) (31.1)	17.0 (18.8) (15.7)	2.9 (4.3) (2.2)	5.3 (17.7) (1.6)	25.2 (40.7) (19.5)	0.5 (3.1) (0.8)	18.0 (14.6) (33.4)		

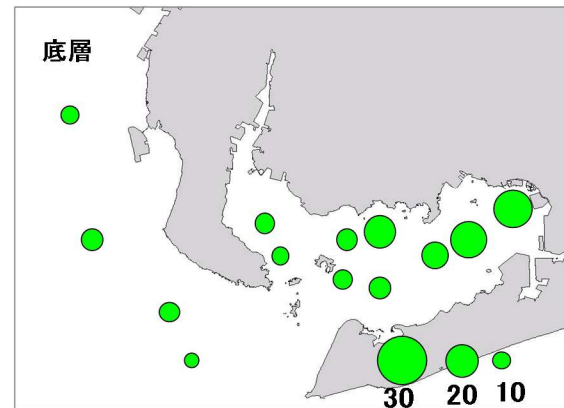
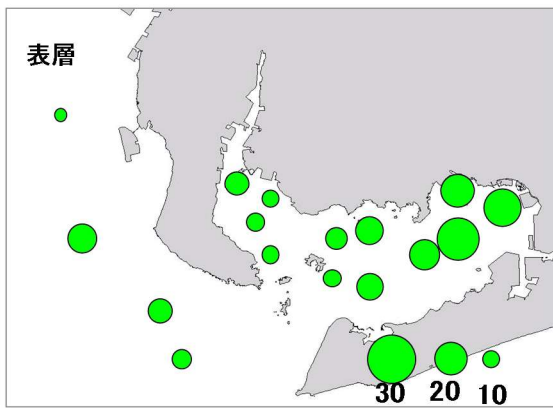
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



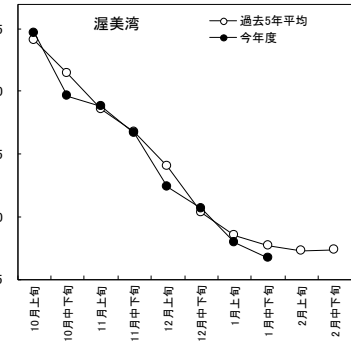
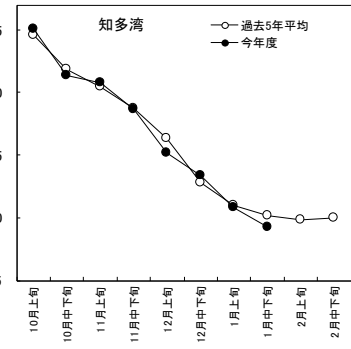
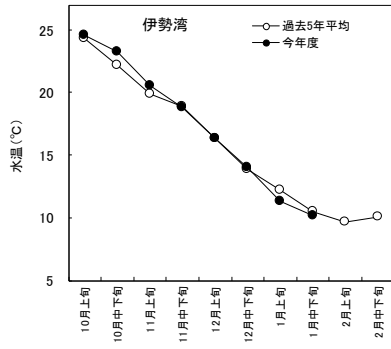
三態窒素の分析結果(μg/L)



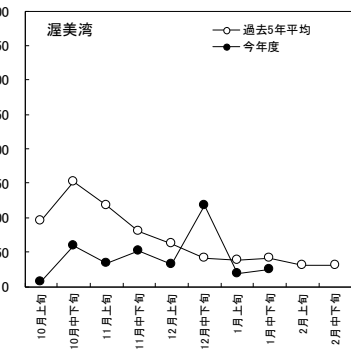
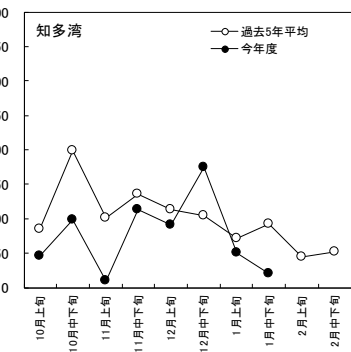
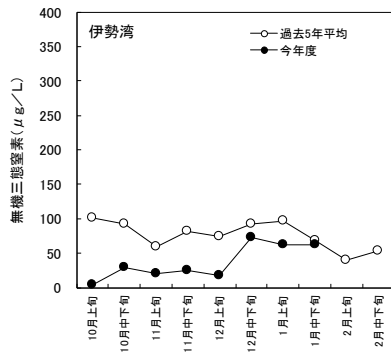
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



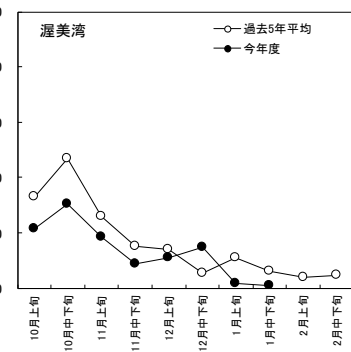
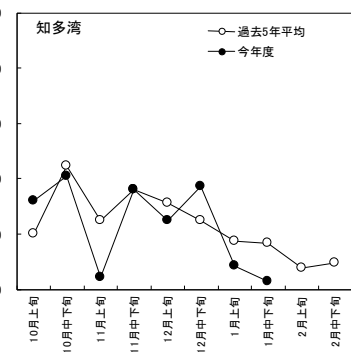
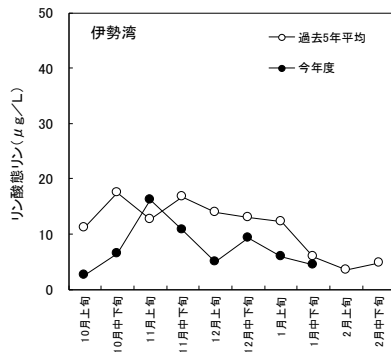
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



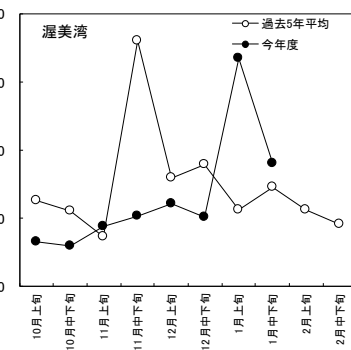
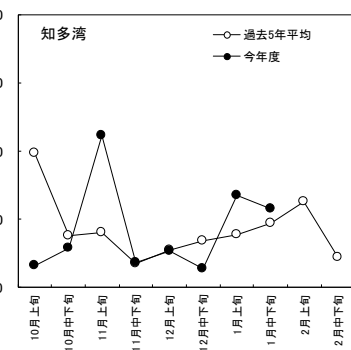
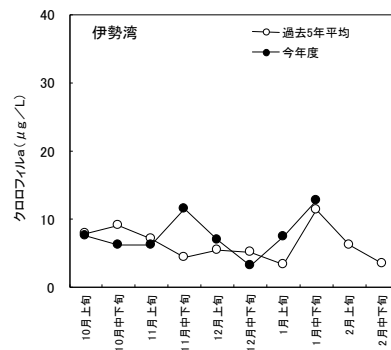
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移